

# 【重要】 必ずご確認ください

2022年4月吉日

eネットバンキング ご利用者さま 各位

株式会社 第四北越銀行

## ハードウェアトークンの有効期限到来に伴う切替操作のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

さて、お客さまからご利用いただいておりますeネットバンキングのワンタイムパスワード生成機（ハードウェアトークン以下、「トークン」）の有効期限が到来いたします。

大変お手数ではございますが、同封の新しいトークンに切り替えていただくようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 切替操作の期限、操作内容

新しいトークンへの切替にあたっては、切替操作が必要となります。

**2022年5月31日(火)までに切替操作をお願いいたします。**

本書面、トークンが到着次第実施可能ですので、お早めの実施をお願いいたします。  
また、有効期限までに切替操作を実施しない場合、eネットバンキングにログインができなくなりますのでご注意ください。

操作手順については、別紙「ハードウェアトークンの切替操作方法」を参照ください。

#### 2. 同封書類等

- (1) ハードウェアトークンの有効期限到来に伴う切替操作のお願い（本書面）
- (2) ハードウェアトークンの切替操作方法（別紙）
- (3) 新しいハードウェアトークン

（表側）



（裏側）



以上

本件に関するお問い合わせ先

eネットバンキングサポートセンター  
**0120-150-190**

9:00～20:00  
(土日祝日・年末年始を除く)

# ハードウェアトークンの切替操作方法



**1** これまでご利用いただいていたハードウェアトークンでログインしてください。

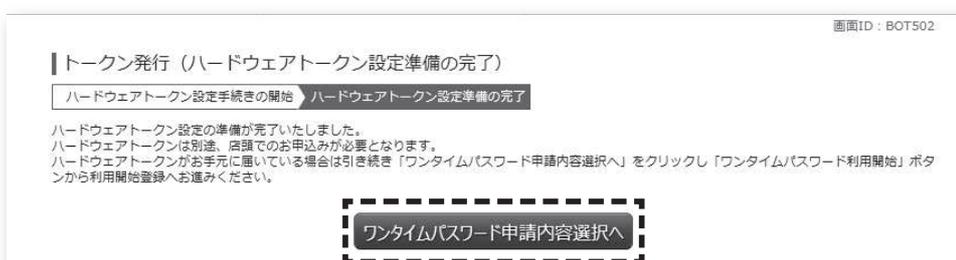
**2** 「お客さま情報確認・変更」メニューの「ワンタイムパスワード設定」を選択してください。



**3** トークン発行を選択してください。



**4** 確認用パスワードを入力して、「トークン設定手続きの開始」を選択します。



**5** 「ワンタイムパスワード申請内容選択へ」をクリックしてください。

(裏面に続きます)

(前ページからの続き)

画面ID : BOP001

### ワンタイムパスワード設定

振込・振替のご利用限度額が50万円までであればワンタイムパスワード設定は不要です。ただし50万円以上のご利用限度額をご希望のお客様はワンタイムパスワード設定が必要となりますので、下記の注意事項に従って操作をお願いいたします。

#### ワンタイムパスワード登録状況

登録状況 トークン発行済

#### トークン情報

サービスID 10120140  
ユーザID 999800000001

#### 注意事項

トークン発行 **ワンタイムパスワード利用開始** ワンタイムパスワード利用解除

**6** 「ワンタイムパスワード利用開始」を選択します。

画面ID : BOK501

### ワンタイムパスワード利用開始 (ハードウェアトークン確認)

ハードウェアトークン確認 **ハードウェアトークン完了**

トークンに記載されているシリアル番号とワンタイムパスワードを入力し、「利用開始する」ボタンを押してください。

#### シリアル番号の入力

シリアル番号

[必須] シリアル番号 (半角数字8~12桁)

#### ワンタイムパスワードの入力

ワンタイムパスワード

[必須] ワンタイムパスワード (半角数字)

申込を中止する **利用開始する**

**7** 新しいハードウェアトークン裏面のシリアル番号、表面の液晶に表示されているワンタイムパスワードを入力してください。



画面ID : BOK502

### ワンタイムパスワード利用開始 (ハードウェアトークン完了)

ハードウェアトークン確認 **ハードウェアトークン完了**

以下の内容でワンタイムパスワード利用開始登録を受けました。

#### トークン情報

シリアル番号 101199980021  
有効期限 2012年02月07日 14時05分

**ワンタイムパスワード申請内容選択へ**

**8** 以下の画面が表示されたらお手続きは完了です。

**古いトークンは自治体の基準に従って廃棄いただきますようお願いいたします。**

※失効済のトークンはワンタイムパスワードが表示されていても再利用できない仕様となっており、セキュリティ上問題ありません。

※裏面の有効期限が 06/30/22 であることをご確認のうえ廃棄してください。

※トークンにはリチウム金属電池が内蔵されております。無理に分解しないでください。